数　量　計　算　書

（　工事数量総括表　）

工事数量総括表

名　　称	種　　別		単位	設計数量	積算数量	摘　要
1 公共ます設置及び取付管工						
1.1　ます設置工	内径φ200mm					
ます設置工（塩化ビニル製）材料費			式	1	1	
ﾌﾟﾚﾝｴﾝﾄﾞ直管	呼径200×4000㎜		本	1	1	
防護蓋	200用 T-8　簡易型		個	1	1	
公設汚水桝塩ビ製内蓋	200用(防護ﾊｯﾄ用)		個	1	1	
ゴム輪受口形	流入100×流出100 横型 ストレート合流		個	1	1	
ます設置工（塩化ビニル製）	深さ 2.0m以下 防護蓋あり		箇所	1	1	
1.2　取付管布設工	内径φ100mm					
取付管布設工及び支管取付工	管径100、施工規模『5箇所未満』、管長『5～12m未満』		箇所	1	1	
曲管	VUφ100　90度		個	2	2	
削孔代（下水道用）	1号塩ビ管用（100）		箇所	1	1	
1.3　取付管土工	内径φ100mm					
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、15cm以下		m	26.1	26	
舗装版破砕	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、無し、不要、10cm超～15cm以下		㎡	26.2	26	
機械掘削工（バックホウ）	山積0.28m^3		m3	29.8	30	
機械投入埋戻工（購入土）	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m^3+ﾀﾝﾊﾟ締固め		m3	14.8	10	
機械投入埋戻工（発生土）	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m^3+ﾀﾝﾊﾟ締固め		m3	2.1	2	
As殻運搬工（DID有り）	10t積(良好)、L=4.0km、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.45m^3積	密粒度	m3	3.3	3	
発生土処分工（機械積込み）	10t積(良好)、山積0.45m^3積込、DIDなし、L=2.0km		m3	27.6	28	
1.4　取付管土留工	軽量鋼矢板					
軽量鋼矢板建込工(両側分)	掘削深 2.5m以下、山積0.28m^3		m	14.0	14	
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深 2.5m以下、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 4.9t吊		m	14.0	14	
土留支保工(軽量金属支保工)	2段、掘削深3.5m以下、水圧式ﾊﾟｲﾌﾟｻﾎﾟｰﾄ		m	14.0	14	
土留材賃料	軽量鋼矢板土留		日	2	2	
軽量鋼矢板賃料	1、2、3型 90日(3ヵ月)以内		t･日	3.6	3.6	
腹起し賃料	110～120×120×130×4000		本	14	14	
切梁賃料	水圧式 770～1300		本	14	14	
水圧ポンプ賃料	手動式		台	1	1	
修理費及び損耗費	軽量鋼矢板土留		式	1	1	
軽量矢板修理費及び損耗費	軽作業		t･現場	3.6	3.6	
腹起し基本料	110～120×120×130×4000		本	14	14	
切梁基本料	水圧式 770～1300		本	14	14	
水圧ポンプ基本料	手動式		台	1	1	

工事数量総括表

名　　称	種　　別		単位	設計数量	積算数量	摘　要
2 附帯工						
2.1 舗装復旧工						
上層路盤工（歩道部）	225mmを超え275mm以下、C-20	t=230mm	㎡	23.6	24	
下層路盤工（歩道部）	475mmを超え525mm以下、RC-40	t=500mm	㎡	12.2	12	
下層路盤工（歩道部）	400mmを超え425mm以下、RC-40	t=420mm	㎡	1.7	2	
アスファルト仮舗装工（人力）	歩道、1.4m未満、t=30mm、②再生密粒度As(13)	t=30mm、ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ散布	㎡	25.3	25	
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、15cm以下		m	25.0	25	
舗装版破砕	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、無し、不要、10cm超～15cm以下		㎡	25.3	25	
機械掘削【附帯工】	土砂、小規模、100m3以下、標準		m3	2.3	2	
As殻運搬工（DID有り）	10t積(良好)、L=4.0km、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.45m^{3}積	密粒度	m3	0.8	0.8	
発生土処分工（機械積込み）	10t積(良好)、山積0.45m^{3}積込、DID有り、L=5.0km		m3	2.3	2	
不陸整正	補充材無し		㎡	25.3	25	
アスファルト舗装工（機械）	表層（車道・路肩部）t=30,1.4m以上,⑤再密13F	t=30mm、ﾀｯｸｺｰﾄ散布	㎡	30.2	30	
アスファルト舗装工（機械）	基層（車道・路肩部）t=40,1.4m以上,②再密13	t=40mm、ﾀｯｸｺｰﾄ散布	㎡	23.4	23	
アスファルト舗装工（機械）	表層（歩道部）t=50,1.4m以上,①再細20	t=50mm、ﾌﾟﾗｲｺｰﾄ散布	㎡	23.4	23	
アスファルト舗装工（機械）	表層（歩道部）t=50,1.4m以上,⑦再細13F	t=50mm、ﾀｯｸｺｰﾄ散布	㎡	1.9	2	
アスファルト舗装工（機械）	表層（歩道部）t=100,1.4m以上,①再細20	t=100mm、ﾌﾟﾗｲｺｰﾄ散布	㎡	1.9	2	
路面切削工	切削幅W=30cm、切削厚t=3cm、処分費含		式	1	1	
路面切削工	半日最低保障		㎡	6.8	7	
残土処理	As切削材、人力2tﾀﾞﾝﾌﾟ運搬、L=4.0km	6.8*0.03=0.204	m3	0.2	0.2	
区画線工	溶融式（手動）、実線（常温）45cm、横断歩道		m	9.0	9	
区画線工	溶融式（手動）、実線（常温）15cm、中央線		m	2.7	3	
区画線工	ﾍﾟｲﾝﾄ式（車載式）、実線（常温）15cm、外側線		m	2.7	3	
縁石工						
舗装版切断	コンクリート舗装版、15cmを超え30cm以下		m	0.7	0.7	
構造物とりこわし工(人力施工)	無筋構造物		㎡	0.2	0.2	
Co殻運搬工（DID有り）	[10t積(良好)、]L=4.0km、ﾊﾞｯｸﾎｳ[山積0.45・]積		㎡	0.2	0.2	
縁石撤去再設置工	設置、C種(180/210×300×600)		m	2.0	2	
2.2 給水管布設工						
サドル付分水栓			個	1.0	1	
密着型コア			個	1.0	1	
PP二層管			m	8.8	8.8	
PPソケット			個	2.0	2	
PPソケット			個	1.0	1	
PPエルボ			個	2.0	2	
乙止水栓			個	1.0	1	
分水栓建込み			箇所	1.0	1	
ポリエチレン管据付工			m	8.8	8.8	
ポリエチレン管継手工			口	7.0	7	
止水栓取付け（PP用）			箇所	1.0	1	
給水図面作成			箇所	1.0	1	
3 仮設工						
3.1 安全工						
交通誘導整備員A			人	1	1	
交通誘導整備員B			人	1	1	

工事数量総括表

名　　称	種　　別		単位	設計数量	積算数量	摘　要
4 間接工事費						
4.1 共通仮設費						
4.1.1 運搬費						
仮設材の運搬費(鋼矢板･H形鋼･覆工板･敷鉄板等)	(A)長12m以内、距離10kmまで、往復	3.6	t	3.6	3.6	
仮設材の積込み、取卸し	基地～現場～基地	3.6	t	3.6	3.6	
4.1.2 準備費						
試験堀工	県道B交通		箇所	2	2	
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、15cm以下		m	5.0	5	
舗装版破砕	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、無し、不要、10cm超～15cm以下		㎡	1.4	1	
人力掘削工	土砂、現場制約あり		m3	1.9	2	
人力投入埋戻工（発生土）	ﾀﾝﾊﾟ締固め		m3	1.0	1	
発生土処分工（機械積込）	4t積(良好)、山積0.45m3積込		m3	0.8	0.8	
上層路盤工（歩道）	225mmを超え275mm以下、C-20	t=230mm	㎡	1.4	1	
下層路盤工（歩道）	475mmを超え525mm以下、RC-40	t=500mm	㎡	1.4	1	
アスファルト仮舗装工（人力）	車道、1.4m以上、t=30mm、②再生密粒度As(13)	t=30mm	㎡	1.4	1	
4.1.3 技術管理費						
取付管TV調査工	φ100mm		箇所	1.0	1	

平成29年度　南塘町バスプール公衆便所公共桝設置工事

数　量　計　算　書

（汚水桝設置及び取付管工）

ます設置工・取付管布設工　数量内訳

名　　称		規　　格	数　　量	名　　称	規　　格	数　　量
ます設置工 （ます径200mm）		防護蓋なし H = 1.50 m 以上	箇所	立上がり管	プレンエンド直管 φ200㎜×4,000㎜	1 本
		防護蓋あり H = 1.50 m 以上	1 箇所			
	市場単価	防護蓋なし H = 1.50 m 以下	箇所	曲管	φ100　90度	2 個
		防護蓋あり H = 1.50 m 以下	箇所			
				鋳鉄製防護蓋	φ200用　T-8　簡易型	1 個
取付管布設及び 支管取付工	市場単価	管径100	1 箇所	塩ビ製内蓋	φ200用(防護ハット用)	1 個
		取付管布設延長（水平距離） 1箇所当（市場単価補正用）	13.5 m			
軽量鋼矢板土留 （軽量金属支保工・水圧式）		H＝2.50m以下	14.0 m	公共ます （塩化ﾋﾞﾆﾙ製ｲﾝﾊﾞｰﾄます） ます径200mm	ゴム輪受口形　流入100×流出100 横型　ストレート合流	1 個
取付管TVカメラ調査工			1 箇所		ゴム輪受口形　流入150×流出150 横型　ストレート合流	個
削孔代		1号塩ビ管用（φ100）	1 箇所		ゴム輪受口形　流入100×流出100 横型　90°　三方向合流	個

公共ます および 取付管　使用数量計算書

種　　別	掘　削　深　組　合　せ															Σ（H･n）
本管平均掘削深（H）	2.23															2.23
公共ます数（n）	1															1
種　　別	掘　削　幅　組　合　せ															Σ（W･n）
本管平均掘削幅（W）	0.89															0.89
公共ます数（n）	1															1

○取付管布設延長

種　　別	計　算　式	数　量
本管平均掘削深	2.23 ÷ 1	2.23
本管平均掘削幅 ÷ 2	0.89 ÷ 1 ÷ 2	0.45
本管外径	(0.156 × 1)÷ 1	0.16
平均公共ます深	1.80 ÷ 1	1.80
立上がり管延長		
取付管布設延長	13.53	13.5
取付管布設水平延長（市場単価補正用）	13.53	13.5

○公共ます（塩化ﾋﾞﾆﾙ製）立上がり管数量

種　　別	① 公共ます深合計	②公共ます底塊 H＝　0.20	③ 防護蓋 H＝　0.15	④ 塩ビ蓋 H＝　0.02	延長(①−②×n1−③×n2−④×n3)	本　数（本）
プレンエンド直管 φ200㎜×4,000㎜	1.80	1	1		1.45	1

ます設置工および取付管工　数量詳細（1.50m＜H）

ます番号	公共ます深さ	蓋		曲管	支管	公共ます	取付管延長										備考		
		防護蓋	塩ビ蓋				県道A交通	県道B交通	砂利道	簡易舗装道	県道歩道（第1種通路）	幹線市道	県道歩道	土砂	側溝他	宅内	本管平均掘削深	本管平均掘削幅	本管径
1	1.80	1				1		11.40			1.63			0.50		0.50	2.23	0.89	150
計	1.80	1				1		11.40			1.63			0.50		0.50			
合計	1.80	1				1		11.40			1.63			0.50		0.50			
平均汚水桝深（m）					1.80		管布設延長計							13.53			2.23	0.45	0.156

土留材数量および賃料計算書

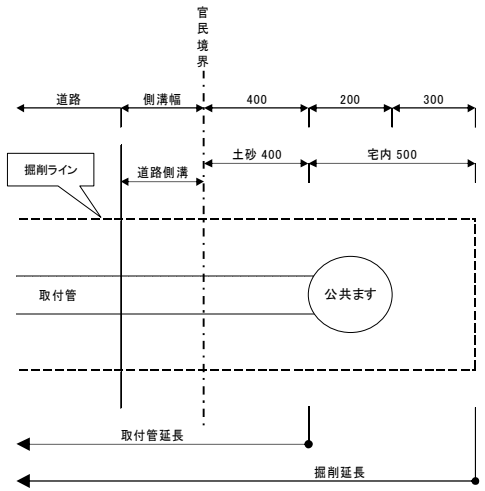
種別・土留深	軽量鋼矢板　H＝2.50m以下								
道路区分	土砂	県道歩道（第1種通路）	県道B交通		宅　内	合 計	掘削日数（日）	2.1 × 1.07 × 28.0 ÷ 67.0	0.94
路線延長（m）	0.50	1.63	11.40		0.50	14.03	埋戻日数（日）	1.4 × 1.07 × 28.0 ÷ 116.0	0.36
掘削幅（m）	1.07	1.07	1.07		1.07		建込日数（日）	（ 0.029 ＋ 0.009 ＋ 0.009 ）× 28	1.32
面積（㎡）	0.54	1.74	12.20		0.54	15.02	引抜日数（日）	（ 0.012 ＋ 0.006 ＋ 0.005 ）× 28	0.64
平均掘削幅（m）	15.02 ÷ 14.03					1.07	管布設日数（日）	0.017 × 28	0.48
							使用日数（日）	（ 0.94 ＋ 1.32 ＋ 0.48 ）× 1/2 ＋（ 0.36 ＋ 0.64 ）	2.4
	宅地側	MH側							
掘削深さ（m）	1.80	2.20				4.00	日進量（m/日）	28.0 ÷ 2.4	11.7
							供用日数（日）	14.03 ÷ 28.0 × 2.4 × 1.67	2
平均掘削深（m）	4.00 ÷ 2.0					2.0	賃料	供用日数×（鋼矢板賃料×重量＋（腹起し＋切梁）賃料×切梁の本数＋ポンプ賃料） 2 ×（ 賃料 × 3.6 ＋ 賃料 × 14 ＋ 賃料 ）	
平均掘削深（m）	2.0 ＋ 0.1					2.1	修理費および損耗費	1現場当り修理費及び損耗費×重量+(腹起し+切梁)基本料×本数＋ポンプ基本料 修理費 × 3.6 ＋ 基本料 × 14 ＋ 基本料	
	※平均掘削深＝平均汚水桝深＋0.1（砂基礎厚）								
							運搬費（t）	冬期割増　有り　往復 仮設材等の積込み・取卸し費　基地～現場～基地	3.6

取付管土工集計表

公共ます種類		内径φ200塩化ﾋﾞﾆﾙ製（H≦1.50m・市場単価）					内径φ200塩化ﾋﾞﾆﾙ製（1.50m＜H）					合　計	備考
道　路　区　分							土砂	県道歩道（第1種通路）	県道B交通		宅　　内		
舗装切断工(m)	15cm 以下							3.3	22.8			26.1	
	30cm 以下												
舗装取壊工(㎡)	10cm 以下												
	15cm 以下							2.6	23.6			26.2	
機械掘削(m^3)	Q=0.20						1.1	3.4	24.2		1.1	29.8	
埋戻工	砂(m^3)							2.3	12.5			14.8	
	土砂(m^3)	ﾊﾞｯｸﾎｳ Q=0.2m^3					1.0				1.1	2.1	
	土砂(m^3)	人力											
残土処理(m^3)	As舗装版							0.4	2.9			3.3	
残土処理(m^3)	土砂						0.1	3.4	24.2		−0.1	27.6	
砂基礎(m^3)							0.2	0.5	3.8			4.5	

土工延長詳細図

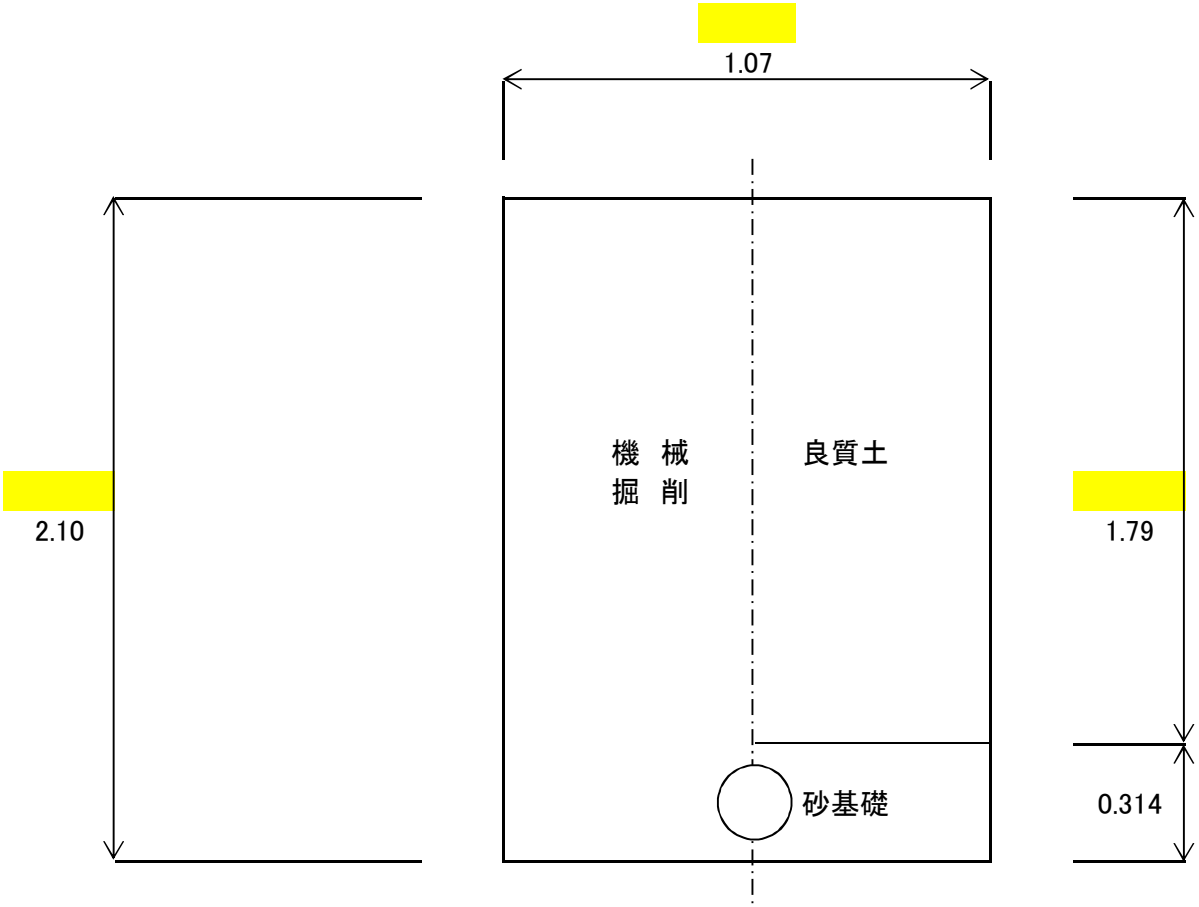
平面図



取付管土工計算書

道路区分: 土砂　　平均掘削深＝　2.10　m

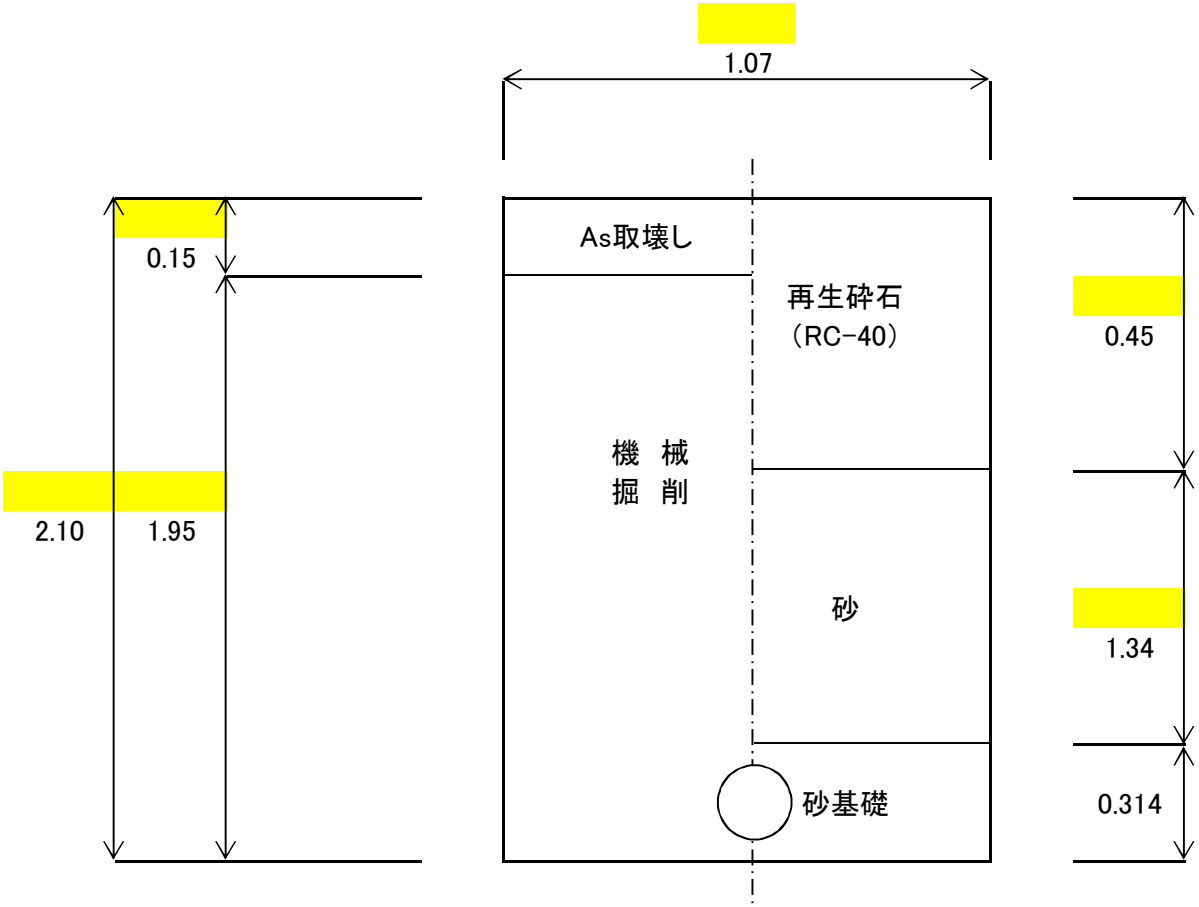
名　　称	規　　格	m当たり	土工延長	土工量
舗装切断(m)	15　cm以下		0.50	
舗装取壊し(㎡)				
掘　削(m^3)		2.25		1.1
埋戻し(m^3)	砂			
	土砂	1.91		1.0
残土処理(m^3)	As舗装			
	土砂	0.13		0.1
砂基礎(m^3)		0.33		0.2



取付管土工計算書

道路区分: 県道歩道(第1種通路)　　平均掘削深＝ 2.10 m

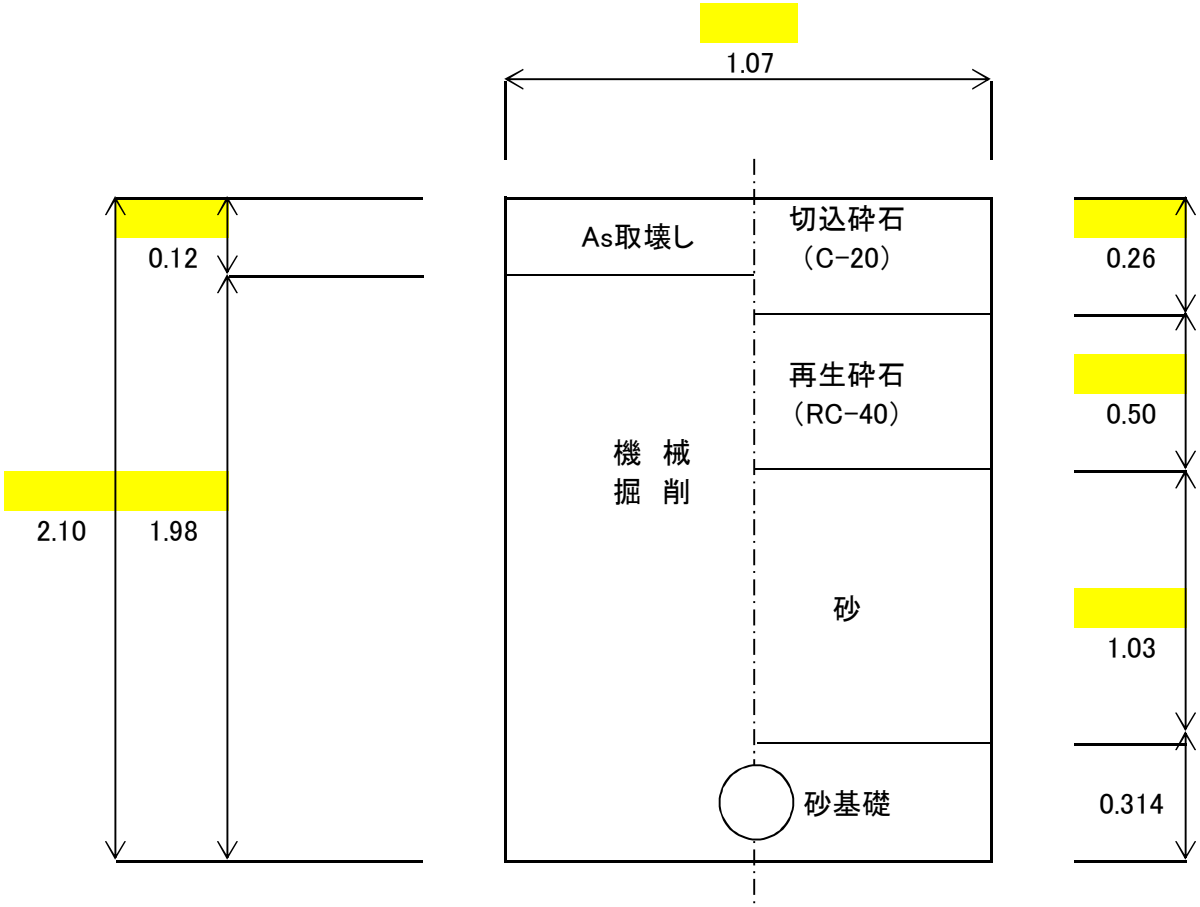
名　　称	規　　格	m当たり	土工延長	土工量
舗装切断(m)	15 cm以下	2.00	1.63	3.3
舗装取壊し(㎡)		1.57		2.6
掘　削(m^3)		2.09		3.4
埋戻し(m^3)	砂	1.43		2.3
	土砂			
残土処理(m^3)	As舗装	0.24		0.4
	土砂	2.09		3.4
砂基礎(m^3)		0.33		0.5



取付管土工計算書

道路区分: 県道B交通　　平均掘削深＝　2.10　m

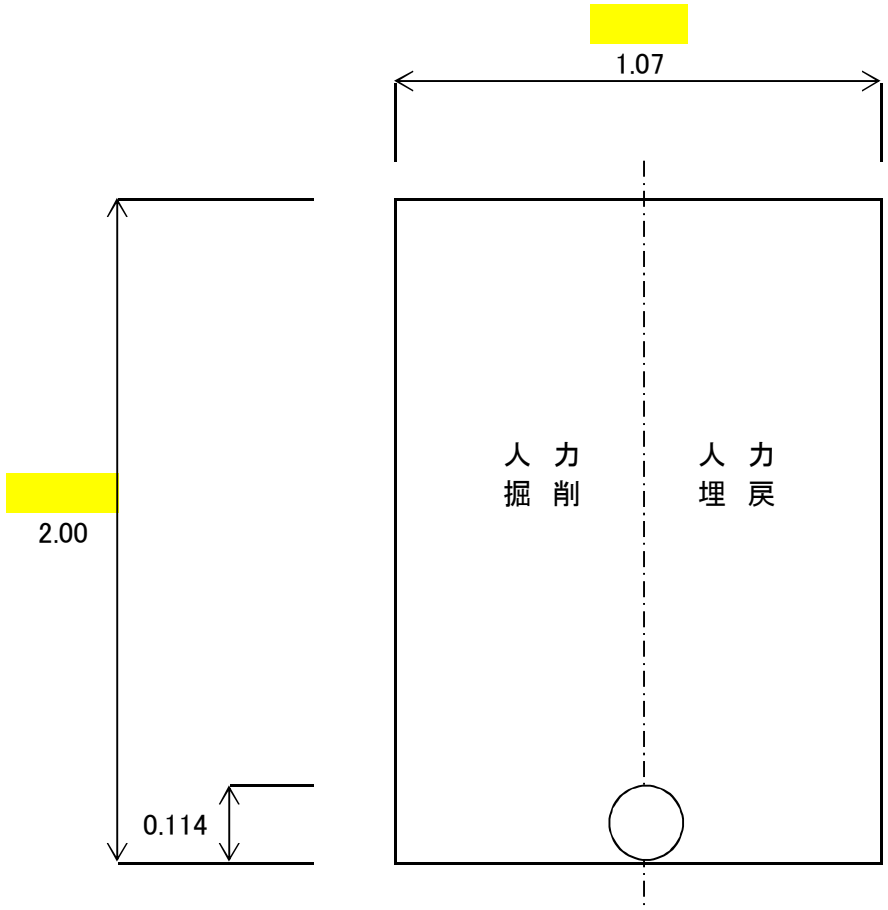
名　　称	規　　格	m当たり	土工延長	土工量
舗装切断(m)	15　cm以下	2.00	11.40	22.8
舗装取壊し(㎡)		2.07		23.6
掘　削(m^3)		2.12		24.2
埋戻し(m^3)	砂	1.10		12.5
	土砂			
残土処理(m^3)	As舗装	0.25		2.9
	土砂	2.12		24.2
砂基礎(m^3)		0.33		3.8



取付管土工計算書

道路区分: 宅　内　　平均掘削深＝　2.00　m

名　　称	規　　格	m当たり	土工延長	土工量
舗装切断(m)			0.50	
舗装取壊し(m^2)				
掘　削(m^3)		2.14		1.1
埋戻し(m^3)	砂			
	土砂	2.13		1.1
残土処理(m^3)	As舗装			
	土砂	−0.23		−0.1



平成29年度　南塘町バスプール公衆便所公共桝設置工事

数　量　計　算　書

（附帯工）

仮復旧工計算書

種　別	規　格	計　算　式	数　量
上層路盤工	県道B型(t=230)	2.07　×　11.40　=　23.60	
	225＜t≦275　C-20		23.6　㎡
下層路盤工	県道B型(t=500)	1.07　×　11.40　=　12.20	
	475＜t≦525　RC-40		12.2　㎡
	県道歩道：第1種通路(t=420)	1.07　×　1.63　=　1.74	
	400＜t≦425　RC-40		1.7　㎡
仮復旧舗装工	人力舗装　t=0.03	23.6　+　1.7　=　25.30	
	②再生密粒度AS(13)　プライム		25.3　㎡

舗装復旧工計算書

種　別	規　格	計　算　式	数　量
舗装切断工	t≦15	○ 県道B型 ＋ 県道歩道(第1種) (11.30 ＋ 1.22) ×2 ＝ 25.04	25.0 m
舗装版破砕工	10＜t≦15cm	○ 県道B型 ＋ 県道歩道(第1種) 25.30	25.3 ㎡
掘　削　工	C20－0	○ 県道B型 23.6 × 0.09 ＝ 2.1	
	RC－40	○ 県道歩道(第1種) 1.7 × 0.12 ＝ 0.2 2.1 ＋ 0.2 ＝ 2.3	2.3 m^3
残土処理工	As塊	○ 仮復旧 25.3 × 0.03 ＝ 0.8	0.8 m3
	土砂	掘削工と同	2.3 m^3
不陸整正工	機械施工（補充材なし）	○ 県道B型 ＋ 県道歩道(第1種) 25.30	25.3 ㎡
機械舗装工	⑤再密(13F) タック 幅1.4m以上 車道t=30mm	○ 県道B型 2.67 × 11.30 ＝ 30.17	30.2 ㎡
	②再密(13) タック 幅1.4m以上 車道t=40mm	○ 県道B型 2.07 × 11.30 ＝ 23.39	23.4 ㎡
	①再粗(20) ﾌﾟﾗｲﾑ 幅1.4m以上 車道t=50mm	○ 県道B型 2.07 × 11.30 ＝ 23.39	23.4 ㎡
	⑦再細(13F) タック 幅1.4m以上 歩道t=50mm	○ 県道歩道(第1種) 1.57 × 1.22 ＝ 1.92	1.9 ㎡
	①再粗(20) ﾌﾟﾗｲﾑ 幅1.4m以上 歩道t=100mm	○ 県道歩道(第1種) 1.57 × 1.22 ＝ 1.92	1.9 ㎡
切削工	W=30cm、h=3cm	○ 県道B型 30.17 － 23.39 ＝ 6.78	6.8 ㎡
		6.8 × 0.03 ＝ 0.20	0.2 ㎥
区画線工	横断歩道 溶融式（白） ゼブラ w=45cm t=1.0mm	○ 県道B型 9.00	9.0 m
	中央線 溶融式（白） 実線 w=15cm t=1.0mm	○ 県道B型 2.67	2.7 m
	外側線 ペイント式 実線 w=15cm t=1.0mm	○ 県道B型 2.67	2.7 m

縁石工計算書（撤去・再設置）

種　別	規　格	計　算　式	数　量
Co切断工	t≦40	○ 県道歩道(第1種)　0.35 × 2 ＝ 0.70	0.7 m
構造物取壊工	無筋 人力施工	○ 県道歩道(第1種)　(0.3 × 0.21) + ((0.2 × 0.35) − (0.1 × 0.26)) × 2	0.2 ㎥
残土処理工	Co塊	○ 県道歩道(第1種)　0.2	0.2 ㎥
縁石設置工 mあたり	M1型	○ 県道歩道(第1種)　2.07 ≒ 2	2 m
	コンクリート	○ 県道歩道(第1種)　4.5 ÷ 100 ＝ 0.05	0.05 ㎥
	型枠	○ 県道歩道(第1種)　30 ÷ 100 ＝ 0.3	0.3 ㎡
	ブロック	○ 県道歩道(第1種)　49.8 ÷ 100 ＝ 0.5	0.5 個
	基礎材	○ 県道歩道(第1種)　3.5 ÷ 100 ＝ 0.04	0.04 ㎥
		○ 県道歩道(第1種)　35 ÷ 100 ＝ 0.35	0.35 ㎡
	伸縮目地	○ 県道歩道(第1種)　0.4 ÷ 100 ＝ 0.004	0.004 ㎡

数　量　計　算　書

給水管布設工

名　称	形状寸法等	計算式・略図	数量
（材料費）	φ２０	4″　1 箇所(L=7.80+0.50+0.50=8.80m)　＝　1	箇所
ボール式サドル付分水栓	C ４″×φ２０	1　＝　1	1 個
密着型コア	φ２０	1　＝　1	1 個
ポリエチレン管	φ２０	8.80　＝　8.80	8.8 m
ＰＰソケット	分止水栓用 φ２０	2　×　1　＝　2	2 個
ＰＰソケット	回転ﾒｰﾀｰ用継手 φ２０	1　＝　1	1 個
ＰＰエルボ	φ２０×９０°	2　×　1　＝　2	2 個
乙止水栓	φ２０	1　＝　1	1 個

数　量　計　算　書

給水管布設工

名　称	形状寸法等	計算式・略図	数量
（労務費）	φ２０	4″　1 箇所(L=3.00+0.50+0.50+0.50=4.50m)　＝　1	箇所
分水栓建込み工	鋳鉄管用 4″×φ２０	1　＝　1	1 箇所
ポリエチレン管据付工	φ２０	8.80　＝　8.8	8.8 m
ポリエチレン管継手工	ソケット＋エルボ φ２０	7　×　1　＝　7	7 口
止水栓取付工	（筐材含む） φ２０（筐共）	1　＝　1	1 箇所
給水台帳作成		1　＝　1	1 件

平成29年度　南塘町バスプール公衆便所公共桝設置工事

数　量　計　算　書

（仮設工）

工期算出表

	掘削深	本管φ150						本管φ200						取付管				合計
		H≦1.5	H＝2.0m	H＝2.5m	H＝3.0m	H＝3.5m	H＝4.0m	H≦1.5	H＝2.0m	H＝2.5m	H＝3.0m	H＝3.5m	H＝4.0m	H＝2.0m	H＝2.5m	H＝3.0m	H＝3.5m	
日数	総延長（m）														14.03			14.0
	日進量（m/日）														11.7			
	日　数（日）														1.2			1

標準工期 ＝日数×1.67＋+50日

＝1×1.67＋50＝　52　日

交通誘導員 ＝水替日数×2

＝1×2＝　2　人　（交通誘導員A:1人、交通誘導員B:1人）

試験掘工 ＝

＝　2　箇所

取付管TV調査工 ＝公共ます設置箇所数

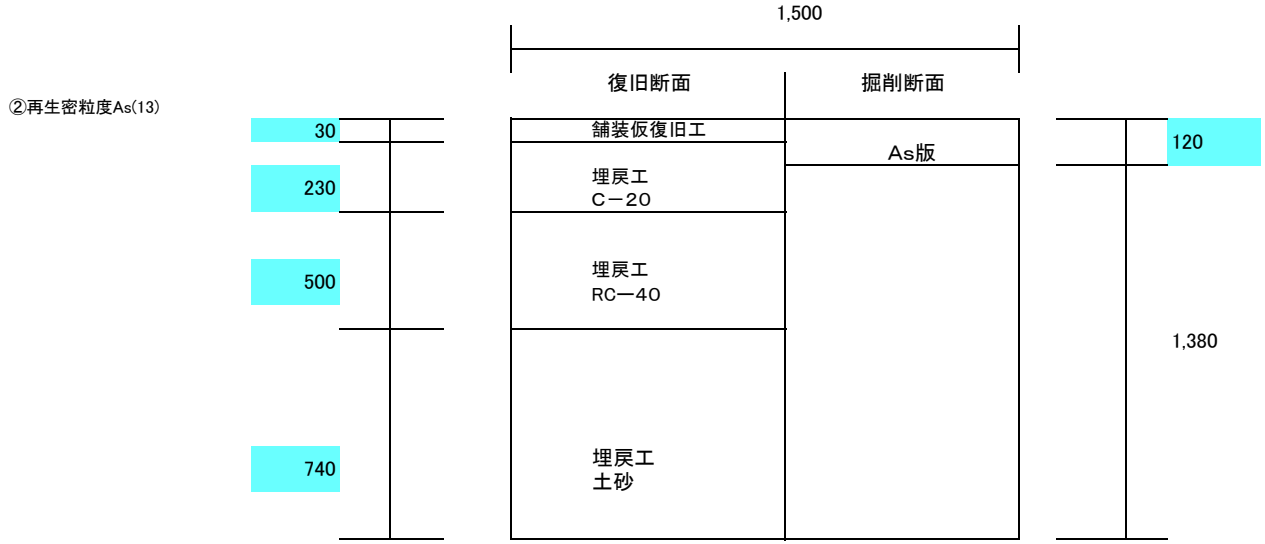
1　箇所

試 験 堀 工

県道B型

幅	W＝	0.91
延長	L＝	1.50
深	H＝	1.50

略 図
No scale



（1箇所当たり）

舗装切断工	L＝	(	0.9	×	2	＋	1.5	×	2	)	×	1	＝	5.0	m
舗装盤破砕工	A＝	0.91	×	1.50	×	1							＝	1.4	㎡
人力掘削・積込	V＝	0.91	×	1.50	×	1.38	×	1					＝	1.9	㎥
埋戻工（土砂）	V＝	0.91	×	1.50	×	0.74	×	1					＝	1.0	㎥
残土処理	V＝	1.9	－	(	1.0	÷	0.9	)	×	1			＝	0.8	㎥
AS殻運搬・処分	V＝	0.91	×	1.50	×	0.12	×	1					＝	0.2	㎥
上層路盤工(C-20)	A＝	0.91	×	1.50	×	1							＝	1.4	㎡
下層路盤工(RC-40)	A＝	0.91	×	1.50	×	1							＝	1.4	㎡
舗装仮復旧 （再生密粒度As(13)t＝3㎝ Pｺｰﾄ）	A＝	舗装盤破砕工に同じ											＝	1.4	㎡

産業廃棄物処理集計表

工　　種	As殻 （㎥）	換算数量(t) 2.35t/㎥	切削材 （㎥）	換算数量(t) 2.35t/㎥	Co殻 （㎥）	換算数量(t) 2.35t/㎥	摘　要
取付管土工	3.3	7.8					
舗装復旧工	0.8	1.9	0.2	0.5			
縁石工					0.2	0.5	
計	4.1	9.7	0.2	0.5	0.2	0.5	

舗装復旧集計表

工種	復旧面積(m2)												摘要
	下層路盤					上層路盤					仮復旧工		
	RC-40					C-20					②再密(13)		
	t=0.20	t=0.42	t=0.50			t=0.10	t=0.12	t=0.15	t=0.23	t=0.30	t=0.03	t=0.05	
県道B型			12.2						23.6		23.6		
県歩道 (第1種通路)		1.7									1.7		

舗装復旧集計表

工種	復旧面積(m2)											摘要
	不陸整正	アスファルト舗装工					コンクリート舗装工					
		表層Ⅰt=3cm	表層Ⅰt=4cm	表層Ⅰt=5cm	表層 t=5cm	表層 t=10cm	t=10cm					
		車道	車道	車道	歩道	歩道	無筋					
		幅員1.4m以上	幅員1.4m以上	幅員1.4m以上	幅員1.4m以上	幅員1.4m以上	人力打設					
		⑤再密(13F)	②再密(13)	①再粗(20)	⑦再細(13F)	①再粗(20)	10m3未満					
県道B型	23.6	30.2	23.4	23.4								
県歩道 (第1種通路)	1.7				1.9	1.9						